

# 校内研修計画

山梨市立日下部小学校

## 1 学校課題

- (1) 児童は、明るく素直で、物事に一生懸命取り組む子が多い。多様な生活環境、価値観、学力観の中で、2極分化の影響が児童にも及んでいることは否めない。家庭の教育力が、児童の基本的な生活習慣、学力に及ぼす影響は大きい。
- (2) 大規模校であるため、迫力ある集団活動が組織できることや多様な考えが出されるといった利点はあるが、反面児童一人一人に学力を保证するためのきめ細かい指導に費やす時間と労力は大きい。
- (3) 昨年度、「学級力」を高める取り組みを全校で行い、学級の中での学び合いや、集団活動を通して自他を認め合う力は育ってきているが、個人差も激しく特別に支援を必要とする児童も多い。
- (4) 授業において「活用型の学習」を取り入れることで、それまでの学習で身につけた基礎基本を活用して課題を解決することやクラスの仲間と学び合うことにより学びを深め合う活動が設定できるようになった。しかし、まだまだそのような学習が定着しておらず、思考力・判断力・表現力を高めるための実践が必要である。

## 2 研究主題 「確かな学力」を育てる学習活動の研究

副主題 ～「学級力」を土台に、思考力・判断力・表現力を育てる言語活動の工夫～

## 3 主題設定の理由

本校では、昨年度『「学級力」を高める指導の工夫』をテーマに研究を行った。

各学級で様々な取り組みが行われ、子どもたちが今まで以上に学級という集団を意識するようになったり、よりよい学級のイメージを教師と子どもたちが共有することができたり、子どもたちのとらえる学級の状態が可視化できたことにより学級を自分たちの力でよりよくしていこうとしたりするなどたくさんの成果が得られた。また、3本の授業研究を行うことにより、学習活動を支える重要な要素としての「学級力」を高めるための手だてや算数の活用学習について互いに学び合うことができた。

しかし、本校には様々な特別な支援を要する児童がおり、まだまだ児童全員にとって居心地のよい学級となっているとは言い難い。また、活用型の学習についても定着しているとは言い難いのも事実である。

そこで今年度は、昨年度研究を深めた「学級力」を土台に、「学級力」を高めるための指導の工夫をさらに深く追求していくことはもちろん、「確かな学力」を育てるために、その重要な構成要素である「思考力・判断力・表現力」を育てる学習を展開していくことを研究していきたい。子どもたちがそれぞれの教科において、安心して学習できる学級の中で、それまでに学んだ基礎基本を用いて活用力を必要とする課題に取り組み、学び合い教え合う中で、児童に学ぶ実感や喜びを持たせたいと考える。

## 4 研究の目標

- ・学級活動の時間を中心に、「学級力」を高める工夫を行うことにより、子どもたちにとって居心地のよい、安心して学習に取り組める学級集団にしていく。
- ・各教科、領域において、「思考力・判断力・表現力」を育てる言語活動を工夫することにより、子どもたちに学びの実感や学ぶ喜びを持たせていく。

## 5 研究の具体的内容と方法

- (1) 理論研究や実践研究
- (2) 授業研究
- (3) 一人一実践の公開授業
- (4) 特別支援教育および今日的な教育課題関連の学習会

## 6 研修計画

研究主任 廣瀬 剛

回	月日	校内研究の内容	形態	指導士要請	備考
1	4/8	研究主題・研究仮説・研究内容	全		
2	4/10	研究主題・研究仮説・研究内容・組織作り	全・ブ		
3	4/15	研究の具体的内容と方法・授業者決定	全・ブ		
4	4/22	研究計画・ブロックごとの研究	全・ブ		
	5/8				東山梨教協研究集会・教育研究①
5	5/13	「思考力・判断力・表現力」に関する理論研究	全	○	
	5/20				教育研究②
6	5/29	ブロックごとの研究	ブ		初任者研修①
	6/3				教育研究③
7	6/10	授業案検討（4-1：国語）	全		
	6/17				北中ブロック体育大会
8	6/26	授業研究 4-1 川崎T「国語」	全	○	初任者研修②
9	7/1	第1回学級力ミーティング	全		
	8/3				教育研究④
	8/7				教育講演会・北中ブロック交流会①
10	8/19	今日的教育課題に関する講演会	全		
	8/28				統一授業研究・教育研究⑤
11	9/2	ブロックごとの研究	ブ		
12	9/9	授業案検討（3-1）	全		
	9/30				秋季教研・教育研究⑥
13	10/9	授業研究 3-1 佐野T「学級活動」	全	○	初任者研修③
14	10/21	授業案検討（2-1）	全		
15	10/30	授業研究 2-1 山宮T「道徳」	全	○	初任者研修④
16	11/4	ブロックごとの研究	ブ		
	11/11				北中ブロック交流会②（北中参観）
17	11/18	授業案検討（6-3）	全		
	11/25				教育研究⑦
18	12/4	授業研究 6-3 保坂T「算数」	全	○	初任者研修⑤
19	12/16	第2回学級力ミーティング	全		
	1/13				教育研究⑧
	1/20				北中ブロック交流③（日下部・八幡小参観）
20	1/27	校内研究のまとめ・ブロック研究のまとめ	全		
	2/3				統一授業研究・教育研究⑨
	2/10				冬季教研・教育研究⑩
21	2/17	紀要の原稿作成・印刷	全		
22	2/24	紀要の拾いこみ作業	全		
23	3/2	紀要の製本作業	全		

※上記以外にも適時、必要に応じてブロック研究日や学習日を設定する。

※一人一実践の授業公開についても、別途計画を作成し、実施していく。（7月～12月）